

## 東播磨ものづくり探訪会

代表：前田 良昭委員

東播磨地域は兵庫県下でも有数のものづくり産業地帯として日本経済の一翼を担ってきましたが、日頃は市民がその活動状況を間近で見る機会を得るのはなかなか難しいのが実情です。

本プランでは、東播磨地域の工場見学を企画・実施し、調査・見学・評価を通じて産業ツーリズム資源の開拓や、当地域のものづくり企業の状況把握を進めたいと考えています。元気なものづくり活動がこの地域で今後も続いていくためには、市民に何が求められているのか、企業に何が求められているのかを検討し、ものづくり企業活動の応援に繋げていくことができると考えています。

### 11月26日開催 「大和製衡見学会」

第1回の見学会として明石で創業90年を迎える大和製衡(株)を訪問しました。大変好評で、続けて第2回見学会への参加を希望される方が何名も出ました。



## 弁論大会を通じて子どもの思いを世間に伝え、 地域社会で自らが考えてもらうプラン

代表：宮先 一勝委員

「子どもとともに地域をつくる」との基本理念のもと、子どもの思いを聞き、子どもを理解するとともに、地域社会に対する子どもの意識を養うため、中学生を対象とした弁論大会を開催します。

また、理念の実現に向けた働きかけを行うため、未来のまちを考える中学生の集いを開催し、市町長との意見交換会の開催を検討します。

市町長との意見交換を行う  
「未来のまちを考える中学生の集い」  
の開催も考えています。

### 8月18日開催 「第11回ハートランド弁論大会」

兵庫県加古川総合庁舎2階で弁論大会を開催し、13名の中学生が熱弁をふるいました。当日は、学校関係者・保護者等100名あまりの聴衆があり、意義深かったと好評でした。



## Wan Wan コミュニケーション

代表：原 恵理委員

コミュニケーション能力や命の尊さへの希薄化が懸念される現代、「人」対「人」の絆を結ぶきっかけをつくるために、心理学や動物行動学を学習し、犬を介在させた教育訪問活動を通して、これからの時代を生きる子どもたちの豊かな人間性を育み、優しくいたわりあえる地域づくりを進めていきます。

子どもやお年寄りといった  
活動対象のニーズに合わせて  
取り組みます。

### 11月8日開催 「デイサービスふれあい訪問」

加古川市内にあるデイサービスに、メンバー7名とワンちゃん6匹で訪問しました。

お年寄りの中には、以前飼っていたので犬は大好きと言われる方もいれば、なかなか寄せ付けない方もいます。

しかし、犬たちはそんな事情はお構いなしで、愛想良く近づいていきます。そのやりとりの様子を伺いながら、間を取り持つことも、この活動の大切な部分だと思っています。

